

Event! the 世界遺産

「武家の古都・鎌倉」国際フォーラム

～ 世界遺産登録に向けた現状と鎌倉の課題～

ユネスコ世界遺産委員会における審査が厳格化する中、鎌倉の世界遺産登録に向けた取組みを確かなものとするを目的として、国内外の専門家による国際フォーラムを開催し、世界的な視点から見た鎌倉の歴史的遺産の価値などについての考え方や意見をお話していただきます。

とき／平成 21 年 2 月 1 日（日）10 時～15 時

ところ／湘南国際村センター 国際会議場

主催／文化庁、神奈川県・横浜市・鎌倉市・逗子市世界遺産登録推進委員会

定員／200 名

募集期間／平成 21 年 1 月 5 日（月）～21 日（水）必着（応募者多数の場合は先着順）

参加料／無料

申込方法／はがき、ファックス、Eメールなどで、①催事名『「武家の古都・鎌倉」国際フォーラム係』

②氏名（ふりがな）③住所 ④連絡先（電話番号、ファックス番号、Eメールアドレス）を記載のうえお申し込みください。複数名の場合は同行者の氏名もお願いします。 締切／平成 20 年 1 月 21 日（水）必着

申込先・問合せ先／〒248-8686 鎌倉市御成町 18-10 鎌倉世界遺産登録推進担当 電話 0467-61-3848

※申し込みをされた方には、結果をはがきでお知らせします。

※当日は、逗子駅から会場までの送迎バスをご用意します。

Watch! the 世界遺産

市民文化祭の鎌倉市展で...



上・下とも、写真部門の入賞作品

今年も市民文化祭の鎌倉市展（美術展）の

中に世界遺産部門が設けられ、世界遺産登録の候補地となる 24 件の社寺や遺跡をテーマにした

絵画 21 点、写真 31 点の

計 52 点もの作品が寄せられ

ました。応募作品は平成 20 年 9 月 26 日から 10 月 6 日まで鎌倉芸術館のギャラリーで展示され、絵画では極楽寺や朝夷奈切通をモチーフにした 2 点が、写真では鶴岡八幡宮や鎌倉大仏、和賀江嶋をモチーフにした 3 点が、それぞれ受賞しました。

来年も鎌倉市展（美術展）に世界遺産部門が設けられる予定です。今年以上にたくさんの作品が寄せられるといいですね。



中学生のポスター展で...



ポスター展最優秀作品

今年も県内の中学生を対象に、神奈川県教育委員会と鎌倉市による文化財保護

の啓発のためのポスター展が開催されました。「世界遺産登録をめざす 武家の古都・鎌倉」部門では松崎玄德さん（横浜市立金沢中学 2 年）が最優秀賞に輝き、「今回題材にした鶴岡八幡宮は見たままに描くように努め、流鏝馬は写真を参考にし、これに鳩を組み合わせてみました」と喜びを語ってく

れました。受賞作品は平塚市中央公民館など県内の公共施設 6 箇所で順次展示されました。最優秀賞の松崎さんの作品はポスターとなり、来年の 11 月頃まで県内の公共施設や社寺などに掲示されます。

文化財保護ポスター展は来年も開催される予定です。中学生の皆さんの自由な発想で、たくさんのご応募が期待されています。

☆こちらのポスターをお店等に掲示して下さる場合は無料でお届けします。推進協議会事務局までご連絡ください。

編集後記

「世界遺産登録に向けて ガンバレ鎌倉シンポジウム」の稲葉信子さんの講演と工藤父母道さん等を迎えたパネルディスカッションは、世界遺産登録の現状と鎌倉が直面している課題について色々な示唆を与えられました。

「守りたい 鎌倉のまちなみツアー」に続いて行われた「世界遺産と鎌倉の遺産相続問題」では公益法人として鎌倉風致保存会のような土地の管理や活用に係わる組織の重要性和、西村幸夫さんの説かれた「歴史まちづくり法」の活用など、相続税に苦しんでいる鎌倉の現状に少し明

るい未来が開けました。なお、世界遺産ワークショップ第 2 回の内容は次号で紹介します。

かまくら塾で鈴木亘さんは鎌倉時代の建築物の様子を豊富な資料を駆使して解説してくださいました。

待望久しい鎌倉の世界遺産登録へ向けて、第 1 回国際シンポジウムが開かれることになりました。いよいよ鎌倉の世界遺産登録も正念場を迎えます。私たちも登録推進事業に全力で取り組みたいと思いますので、ご協力をお願いします。

<広報部会長 内海恒雄>